



交野の自然で遊ぼう！

6月4日(日)くろんど園地で、カタノアソビ大作戦が行われました。このイベントは、交野の自然豊かな里山を生かした体験型活動で、今後も実施が予定されています。
ロープクライミングでは、「一緒に来た友達よりも高く登れてうれしかった。またやりたい。」と男の子が笑顔で話していました。



いろいろな物がそろってます！

5月19日(金)Aコープ星田店で、「障がい者日中活動系サービス事業所連絡会ふれあいバザー」が開催されました。
訪れた人は、障がい者通所施設で作られたたくさんのお菓子や手作り品を手に取り、どれを買うのか選んでいました。



『読みメン』で家族ほのぼの

6月11日(日)倉治図書館で、「目ざせ読みメン！」おはなし会&ミニ講座が行われました。
「読みメン」とは、読み聞かせをする父や祖父などの男性のことで、会場では、家族が絵本を見ながら穏やかな時間を過ごしていました。



積極的な社会貢献で受賞

5月12日(金)大阪国際交流センターで行われた府民生委員児童委員大会で、第一中学校生徒会が「子どもさわやか賞」を受賞しました。
同生徒会が中心となり結成した合唱隊の活動と、熊本地震が発生した際に率先して募金活動を行ったことが高く評価されました。



家族みんなで農業体験

5月28日(日)傍示の里で、家族ぐるみの里山体験が行われました。美しい段々畑が有名な傍示の里で、田植え体験と野草の天ぷらの賞味が行われ、おいしいと好評でした。田植え体験をした親子は、9月の収穫が待ち遠しいと今後の成長を楽しみにしていました。



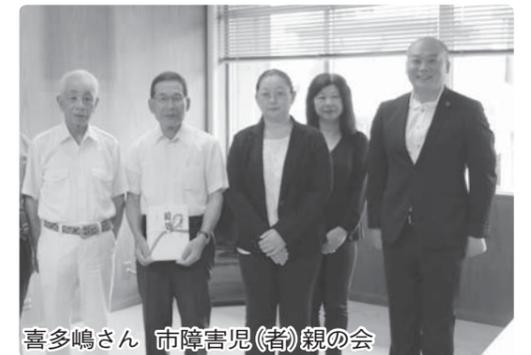
国の重要文化財を見学

5月26日(金)・27日(土)北田家住宅の一般公開が行われました。
参加した57人は、宝永5年～享保19年(1708～1734年)の間に建てられた歴史ある主屋や、美しい木々が並ぶ庭を見学し、歴史を肌で感じていました。

● 寄附していただきました ●



5月11日(木)大阪ガスグループから「小さな灯、運動として、こどもゆうゆうセンターに、コンガとプロジェクターを寄附していただきました。
この運動は、同社グループ社員・OBらが、昭和56年から続けている活動の1つです。



喜多嶋さん 市障害児(者)親の会

5月31日(水)星田山手の喜多嶋豊次さんが、「山ナリエ」開催期間中に集めた募金を寄附するために、黒田市長を訪問しました。
この募金は、市長を通じて交野市障害児(者)親の会へと寄附されました。

